

更生刻々

第35号
令和8年7月7日発行

法務省関東矯正管区更生支援企画課

☎ 048-600-1560 (直通)

✉ i.kantoukyouseik.dku@i.moj.go.jp

ホームページ

http://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei08_00101.html

関東矯正管区

Kanto Regional Correction Headquarters



7月は 再犯防止啓発月間です



今回も登場★

法務省広報公式マスコットキャラクター「ももちゃん」です。

各地の啓発活動を知りたいので、動画放映の様子等を上記アドレス宛て写真で共有いただけると大変嬉しいです！

法務省では、広く再犯防止についての関心と理解を深めていただくため、再犯の防止等の推進に関する法律に基づき、毎年7月を「**再犯防止啓発月間**」として定め、重点的に再犯防止に関する様々な広報・啓発活動を展開しています。

地方自治体の皆様には、自治体保有のデジタルサイネージ等において再犯防止啓発動画を放映する等これまでも広報に御協力いただきまして、厚く御礼申し上げます。

「犯罪に戻らない・戻さない」社会の構築に向け、今年度も御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。



おらせ

東京の玄関口である**東京駅において再犯防止啓発動画を放映します！**

放映期間：本年7月1日～31日



▶ 場所は、東京駅八重口地下に広がる商業施設「東京駅一番街」にあるデジタルサイネージです（のぞみ広場及び東京キャラクターストリート付近）。

7月に東京駅を訪れる機会がございましたら、ぜひ、東京駅一番街まで足を伸ばしてみてください。

7月は「**社会を明るくする運動**」強化月間でもあります

社会を明るくする運動 とは

すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、新たな被害者も加害者も生まない犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

令和8年で76回目を迎えます。

幸福（しあわせ）の黄色い羽根は、犯罪のない幸福で明るい社会を願うシンボルマークです。

更生ペンギンのホゴちゃん



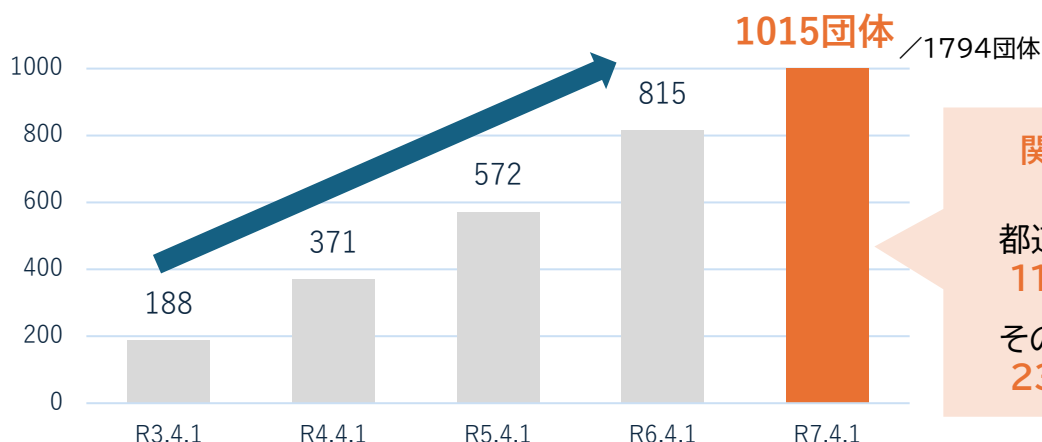
再犯防止

犯罪に
戻らない 戻さない
立ち直りを支える地域之力

No one will be left behind

全国の地方再犯防止推進計画の策定状況

(R7.4.1現在 確定値)



関東甲信越自治体の策定状況

都道府県 11/11
指定都市 8/8

その他市町村(特別区を含む) 236/477

※法務省調べ

政策的に**関連の深い他の計画等と一体のものとして策定することも可能**です

関東矯正管区更生支援企画課では、計画の策定や見直し等に際して、統計データの提供等必要な情報を提供させていただきますので、お気軽に御連絡ください。

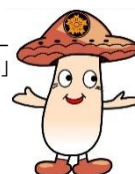
地域との連携

市原市×市原刑務所

千 葉 県
市 原 市

矯正施設による災害支援

市原刑務所イメージキャラクター
「いちたけくん」



ー 地域社会の一員として ー

市原刑務所柔剣道場は
市原市の災害時における
二次避難所に指定
されています↓

誠心館

災害時避難場所
防災関係活動拠点

令和8年5月27日(水)、市原市国分寺公民館において、市原市職員を対象とした**新任避難所担当職員訓練**が行われました。これに、市原刑務所企画調整首席と警備主任が参加させていただきました。いきさつは、同首席が4月の着任に際して、市役所危機管理課に御挨拶に伺わせていただいたことから生まれたものです。改めて顔と顔を合わせた対話の大切を感じています。

訓練内容は、広げたブルーシートの養生テープによる固定から始まり、ワンタッチパーティション、ダンボールベッドの展開、発電機の操作などを学びました。**市の職員が80名参加される中、制服姿の刑務官を快く混ぜていただきました。**一緒に訓練して関係性を構築できたことは、何よりの報酬です。

続いて、同年6月9日(火)及び10日(水)、市原市役所大会議室で**避難所担当職員HUG訓練**が行われ、感謝なことに、これにもお誘いを受けて同首席他3名の刑務官が参加させていただきました。

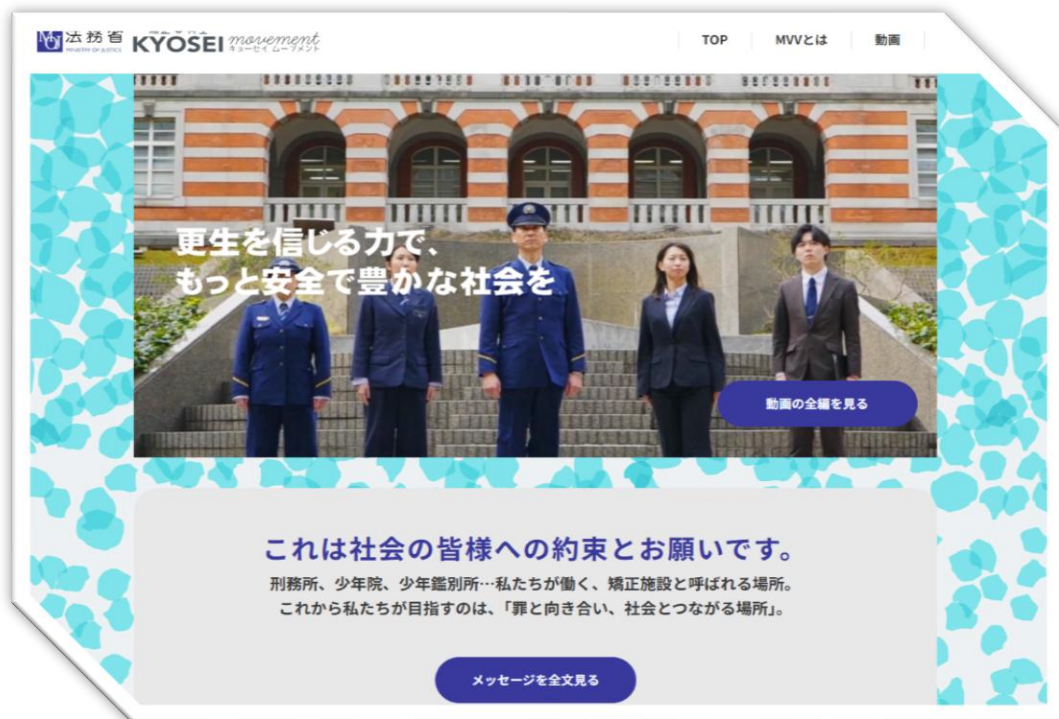
HUG訓練では、避難者に見立てたカードと避難所に対する要望等が記載されたカードを使い、避難所運営について話し合いながら**避難所運営を模擬体験**しました。

災害時、苦しんでいる人、困っている人のために、少しでも役に立てるよう、市原刑務所は、これからも市原市と連携を深めてまいります。

執筆：市原刑務所 企画調整首席

矯正行政の ミッション・ビジョン・バリュー(MVV)策定！！

矯正の仕事の意義や実情がちゃんと社会に伝わるようにしたい！を原点に、私たちの仕事の役割とそれを表す言葉を考え、矯正行政のミッション・ビジョン・バリュー(MVV)を策定しました。
法務省HP内にある特設ページにおいて、動画やメッセージ、MVVに込められた職員の思い等を掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。



私たちの使命／MISSION

更生を信じる力で、もっと安全で豊かな社会を

私たちが目指す姿／VISION

罪と向き合い、社会とつながる場所

＼ 特設ページはこちら ／



編集担当のひとりごと(更生支援企画課N)

最後までお読みいただきありがとうございます。本号では、久しぶりに矯正施設と自治体との連携事例を紹介しました。こしばらく、関東矯正管区関連のイベント紹介がメインとなってしまうこと、広報担当者として反省しています。本誌創刊時の趣旨に立ち返り、再犯防止や矯正施設について皆様により深く知ってもらえるよう、今後は再犯防止や矯正行政に関する情報を幅広く紹介してまいります。管外の話にはなりますが、今年の4月27日に「奈良監獄ミュージアムby星野リゾート」が開館しました。明治五大監獄で唯一全貌が現存する国の重要文化財を活用した施設であり、コンセプトは「美しき監獄からの問いかけ」です。また、6月25日には「星のや奈良監獄」が開業しました。この他にも、矯正には面白い取組がたくさんあります！！今後随時紹介してまいりますので、お楽しみに。